

平成30年度品目別等輸出促進対策事業に係る事業実施報告書

1. 取組名 レモン販売促進活動
2. 実施期間 平成30年6月26日（火）～7月1日（日）
3. 対象国 台湾
4. 実施場所 台北世界貿易中心 南港展覽館
5. 出席者 JA広島果実連 1名
6. 内 容 別紙 Food Taipei（台北国際食品見本市）参加報告書
7. 成果 別紙 Food Taipei（台北国際食品見本市）参加報告書

【会場の様子】



Food Taipei（台北国際食品見本市）参加報告書

- 1 参加日 平成30年6月26日～7月1日
(フード台北開催日：平成30年6月27日～30日)
- 2 参加者 広島県 3名、田中食品(株)、クラタ食品、アッシュフォード・エンターテイメント、センナリ(株)、(株)光生、(株)セイコー珈琲、三島食品、(有)フルスイ、JA広島果実連
*今回も東元集団ブースの中での展示・試食参加。
《東元集団ブース参加企業》
台湾7社(モスバーガー・ロイヤルホスト・鉄板料理高楽・ABCクッキング・まいどおおきに食堂・Miss Croissant、餡老満)
秋田県、平戸商工会議所(長崎県)、エア・ウォーター株式会社(ゴールドパッケージ・春雪さぶる株式会社・日本海水・九州屋)、高知県
- 3 開催場所 台北世界貿易中心 世界展覧会場
- 4 参加日程
6月26日 移動(広島→台北)、会場展示準備・打ち合わせ
東元集団ブース参加企業懇親会
6月27日 展示・試食会
6月28日 展示・試食会、商田実業商談
6月29日 展示・試食会、台湾ABCクッキング料理教室でのレモン説明
モスバーガー・ロイヤルホスト他安全食品との商談会
6月30日 展示・試飲会、会場片付け、東元集団ブース参加企業懇親会
7月1日 台北小売店調査、移動(台北→福岡)

5 東元集団の概要

東元集団は台湾のモーター製造で始まった会社で、重電から電子機器、情報サービス、建築・エンジニアリング、物流、外食、食品流通を手掛けている。日本企業であるエア・ウォーターへの出資、TECO ジャパンを経営。

この集団の会長を務める黄 茂雄氏は、台湾の経団連にあたる中華民国工商協進会名誉理事長(元会長)を務めており、平成26年1月から広島県「海外

ビジネス政策顧問」に就任し、湯崎広島県知事と親交が深い。

また、平成 29 年春の外国人叙勲で、日本政府から朝日重光章を受章している。

6 展示・試食の概要

(1) 本会出品商品

ア レモン (Pレモン)・・・農薬検査で輸入不合格

イ ジュース (デコポン・はるか・みかん)

ウ 瀬戸田レモン・レモングミ

(2) 商品搬入

ア レモン JA広島ゆたか→東京青果→八治商店→商田実業→東元集団

イ その他 本会→八治商店→商田実業→東元集団

(3) 展示・試食

東元集団の「安心食品」ブースの中の広島県ブースに展示試食を行った。

7 商談

(1) 東元集団

食品事業分野である安全食品傘下のモスバーガー、ロイヤルホスト、はむら (高級日本食店)、まいどおおきに食堂の責任者・商品開発スタッフと商談を行った。

レモングミの評判が大変良かった。

(2) 商田実業

微風広場が 9 月と 11 月に親展をオープンするにあたり、果実・加工品の取り扱いと 12 月末の広島フェアの開催要請があった。

ぶどう・梨の果実見積もりを提出することとした。

(3) 九州屋

秋に台北にカフェ「9 Palette Palor」をオープンするにあたり、レモン・レモン果汁による商品展開を検討することとなった。

商品は、商田実業経由で調達してもらう。

8 考察

フード台北の東元集団 (安全食品) ブースに参加して 5 年目となり、安全食品の中での広島レモンの知名度と品質認知は定着したように感じる。

今回の展示会以外に台湾 ABC クッキング料理教室での広島レモンプレゼントやレモン果汁を使用したケーキ作り教室などを行い、消費者への広島レモンの認知度向上の取り組みを行った。

現在、本県産果物は商田実業を通じた微風広場でのレモン販売があるが、今後、微風広場の新店オープンや九州屋のカフェオープンなどにより商品の広がり期待が持てると感じた。

展示会ではレモングミの評判が大変よく、台湾での販路開拓の可能性を感じた。

《東元集団ブースでの参加県の商品紹介の様子》

【展示ブース】



《ブースでの試飲の状況》

